

◎「まとめレポート」の書式について

皆さんから提出のあった「まとめレポート」をダイレクト印刷し、レポート集「教員への道を歩む ～公立学校における学びのまとめと今後の決意～」として、京都府教育委員会、各教育局、各演習校に送付します。また、次年度の「公立学校インターンシップ」説明会参加者に説明会にて配布します。

このため、書式の統一性を保つ必要がありますので、書式見本（別紙）及び以下の注意点にしたがい、レポートを作成してください。

- 1 演習校について、〇〇市立と▲▲小学校の間は空けないでください。
- 2 一ケタの数字は全角、二ケタの数字は半角で書いてください。
- 3 京都教育大学、専攻、回生の間は一マスずつ空けてください。
- 4 指導教員名及び氏名は、書式見本のように、姓と名の間を一マス空けてください。
- 5 表題（□枠）と「1 演習で研究したテーマと内容について」の間は、書式見本のよう
に一行空けずに書いてください。
- 6 各項目の間も空けずに書いてください。
- 7 各項目の配字は書式見本のように、書き出しは一文字空けるようにしてください。
- 8 書式見本にて、黄色で塗布している箇所は自分でテーマを設定してください。
- 9 書式見本にて、水色で塗布している項目は、変更しないでください。
- 10 レポートは、1 ページで収めてください。字数は 1,200 字程度とします。
- 11 余白の大きさは上下「20mm」、左右「25mm」でページ設定しています。余白が少なくな
りますと、レポートの一部が切れて印刷される、ページ番号が付けられなくなる、綴じた結
果文字が読めなくなるということがあります。
上部及び左右の余白の設定は変更しないでください。
下部の余白はレポートの分量にもよりますので 20mm よりも余白が小さくならなければ
可とします。
- 12 フォントは「MS 明朝」とします。
- 13 レポートの提出期限、提出先等の詳細は、大学ホームページに掲載している「振り返り
交流会実施要項」を確認してください。
- 14 皆さんから提出のあったレポートは、添削し、再度提出を求める場合があります。担当
教員（飛田先生）からのメール指示にしたがうこと。

